

森



生活応援バンク
ろうきん

の学校 だより

富士山、福島、広島の3地区で、森・人・地域を育てる10年間のプロジェクト vol. 13



プロフィール
井東敬子(いとう けいこ)さん

山形県出身。大手旅行代理店勤務を経て、1999年3月よりホールアース自然学校職員として、様々な人々を対象にインターブリーテーションを実施。2000年7月に開設された環境省田貫湖ふれあい自然塾の運営計画などの策定にも携わる。2005年の『愛・地球博』では、チーフインターブリーティングとして活躍。2006年2月にリードクライム株式会社を設立。

Q1. 環境教育と関わるきっかけは？

以前は大手旅行代理店で団体旅行の企画部署にいました。10年近く働いていたのですが、だんだん疲れてきて、笑えなくなっている自分に気づいたんです。ある日鏡を見て「笑うってどうやるんだっけと(笑)」。その頃、職場にバードコール(鳥を呼ぶ道具)を持って自然体験プログラムの営業に来ている変わったおじさんがいたんですが、それがホールアース自然学校の代表の広瀬さんでした。

その後退職して山形の実家に帰ったのですが、そこで庭の草むしりをしていた時に触れた土のにおいに覚醒されたんだと思います。東京での早朝から深夜までの仕事や、コンビニに頼る生活がおかしいと気づきました。そんな時、広瀬さんを思い出してホールアース自然学校の門を叩いたんです。でもホールアースに来た当初は分からぬことだらけで、いきなり樹海でガイドをしたり、キャンプのスタッフとして生まれて初めてテントで寝袋で寝たり…。毎晩布団をかぶって泣いていました。本当ですよ(笑)。

Q2. リードクライムの立ち上げと理念とは？

2005年の愛・地球博では大きなプレッシャーの中、半年間150名のインターブリーティングを束ねて事業を成功させることができたことが、大きな達成感として残りました。やりきったという感じです。その後結婚して、出産も経験しましたが、これも仕事と同じくらい大きなボリュームでした。万博で一緒に活動した仲間と立ち上げた会社は、「リードクライム」というんですが、これはロッククライミング用語です。自分でルートを見いたしながら高い岩壁を登っていくことを指します。社会の課題=壁をリードクライミングして切り拓いていきたいという思いから、この社名にしました。スタッフ3名ですが、地球上のすべての生きものに配慮し、一人ひとりが『Peaceful Life』を実践できる持続可能な社会づくりに貢献することを目的としています。このPeaceful Lifeとは、言行一致であること、人や自然、そして自分自身が幸せに生きていることを意味します。

森 羅 万 象

今回のゲスト

井東敬子さんは、ろうきん森の学校の立ち上げ時のホールアーススタッフで、現在は独立して環境教育コンサルタントとして、子育てをしながら活躍中です。

「森にかかる達人たち」

Peacefulな
社会をつくりたい

Q3. ろうきん森の学校を立ち上げた時の思い出は？

立ち上げ当時(今から7年余り前)は、企業の環境分野でのCSRのさきがけだったと思います。ホールアースのことを信頼して下さってありがとうございましたし、一緒に作り上げていきたいと思いました。福島・富士山・広島の全国3地区で行っていますが、当初は現地NPOや対象地を選定するのに苦労しました。また、初年度に労金連の御茶ノ水ビルでバードコール教室をやったのですが、参加された皆さんキヨトンとされていたのが印象に残っています。かつての私のようですが(笑)…。もう5年経つなんて早いものですね。富士研修センターの暗い森が明るくなったと聞きました。見に行きたいですね。当時はよく知らなかったのですが、環境問題を考える際に戦争が大きな影響を与えており、その中で大手金融機関がアメリカの軍事産業に多額の融資を

していて間接的に預金者が戦争に加担していると知り、ショックを受けました。非営利の金融機関である「ろうきん」は、もっとそのことをアピールすべきでしょうね。



子供にとっては不思議のかたまり！

ろうきん森の学校全国事務局
NPO法人ホールアース研究所
〒419-0305
静岡県富士市芝川町下柚野165
TEL : 0544-66-0790
FAX : 0544-67-0567
E-mail : forest@wens.gr.jp
HP : <http://wens.gr.jp>



私 にも 出来る事



「森にかかる達人」
井東敬子さんの
お話しは、まだまだ
続きます！



社会・環境に優しい

エコ貯金

を始めてみる。

Q4. 井東さんにとって環境教育とは？

いろいろ経験してきた後に結婚して出産し、しばらく仕事を休んでいましたが、また今年から復帰しています。子どもを持ちながら仕事をすることで、多様な働き方があるし、それを認めるの大切さを実感しています。これまでの経験を通して言えるのは、人は知識（頭でわかっていること）では動かない、ということですね。その人の心の中にある、突き上げられるものが動かされた時、人は変わるものだと思います。環境教育を通じて人も自然も幸せである社会を実現したいですし、その前にまず自分自身も幸せでありたいですね。

～自分のお金で世界を変えられる～

●井東敬子さんからのおススメ情報

1.『戦争って、環境問題と関係ないと思ってた』

田中優著 2006年 岩波ブックレット

私は、自分の貯金が戦争に使われるの嫌だと思うきっかけになった本。これがきっかけになって某メガバンクに預けていたトラの子を中央労働金庫に移動させました。

2.「大人のための幸せレッスン—自分を幸せにする31の方法」

志村季世恵著 2006年 集英社新書

会社員時代、何かに追い詰められいつの間にか笑えなくなっていました。その時この本に出会っていたらもっと楽に自分らしく生きたれたと思います。

2. Peacefulな社会づくりのための
つなぎ屋&なんでも屋

■リードクライム株式会社

<http://www.leadclimb.co.jp/>



もり沢山
森の体験レポート

体験者は飯塚 遼さんです。
労働金庫連合会 財形部

子供の頃は、自然の中で遊ぶことがあたり前だったのが、テレビゲーム等の娯楽品の登場で、以前よりも外で遊ぶ機会が少なくなっていました。今回の参加で、久しぶりに自然にふれあうことの楽しさを思い出すことができました。次回もまた参加したいです。

このたび、福島県いわき市にある「ろうきん森の学校」に、初めて家族ともども参加させていただきました。あいにくの雨模様でしたが、ふだん体験できない山菜採りや竹の子ほりを体験することができて大変よかったです。また、自分で採った山菜などを食べましたが、新鮮さが違うのか、あるいは自分で採ったからなのか、スーパーで買うものとは比較にならないほどおいしいと思いました。山の恵みに感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちも自分で作ったピザを昼食に食べてよろこんでいましたし、午後にはクラフトづくりや、地元の土で作ったという「土絵の具」を使ったお絵かきに熱中し、「また行きたい！」と喜ぶ顔が印象的で、参加した甲斐がありました。現地のNPOのスタッフの方

には、山菜採りやピザづくり、クラフトづくりなどをやさしく手ほどきしていただき、うれしかったです。お土産に持ち帰った竹の子もおいしくいただきました。ありがとうございました。



富士山地区

柚野エリア



川施餓鬼 (かわせがき)

水の事故で無くなった人の供養をする行事。お盆の時期にこの地域の住民が集まり、松明を持って練り歩き、最後は川に投げ入れる。

梅雨明けに出現する 幻の滝!? カヌーで冒険!

z



幻の滝!?

夏といえば水遊びがしたくなる季節。柚野エリアには、梅雨明けなど水量が多い時期に、滝が出現します。ご家族でカヌーなど楽しんでみては?

シュレーゲルアオガエル

土の畦の水田が残るこの柚野地区ではアマガエルとともにシュレーゲルアオガエルの姿をよく見かけます。夜には「コロロ…」という大合唱も聞こえます。



里山つなぎ隊 あじさい ~お寺体験と紫陽花の植樹~



お寺の周辺に紫陽花(あじさい)の苗を植樹。

4月から「里山つなぎ隊」の活動が始まりました。里山つなぎ隊とは、富士山周辺の里山しごとのお手伝いを通じて、人と人、都市と農村、今と未来と「繋げたい」という思いを込めて、作業着の「つなぎ」とつなげて命名しています。5月はお寺で、唱題行などの修行体験とお寺そうじ。ピリッとした空気の中、副住職の「お寺ともっと

つながってほしい」という思いが伝わりました。紫陽花(あじさい)の美しい寺にしたいということで、檀家さんにいただいた紫陽花の苗を60本ほど植えました。来年のお寺が楽しみです。



おいしい 里山物語 4月

おいしい里山物語の第一回目は、地元の生産者の森さんご一家に習う、タケノコ掘り。さすが名人とあって、80本ものタケノコを掘って持ち帰りました!採りたてを七輪で焼いて醤油をちょろっとかけるとこれがおいしい!新茶のやわらかい緑の茶畠を眺めながら、里山の恵みをありがたく頂いたのでした。この地域でも高齢化が進み、

竹林に入ってタケノコを掘る人が減っています。次から次へ生えるタケノコをそのままにしておくと、光の入らない竹やぶになってしまいます。体調を崩した隣の家の竹林もぜひ採ってあげたらよかったです。おばあちゃんはつぶやきました。それなら!ぜひ来年はもっといい汗かいておいしいタケノコを採りに行こう!参加者の皆さんは心に決めたのでした。



決して、たけのこを頂きました。

活動予定



「おいしい里山物語」

日 時: 2009年6月28日(日)
場 所: ろうきん森の学校周辺
(富士山地区柚野エリア)
対象者: 満3歳以上~大人
参加費: 大人3,500円、子ども2,500円

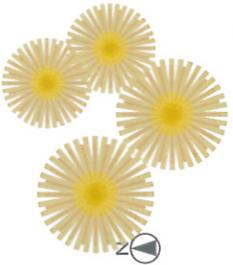
おいしい里山物語は2009年度4月からスタートした新企画。地域の食と農の名人と参加者がふれあい、体験を通じて食と暮らしを見直すことを目指した、月一回の日帰り里山体験プログラムです。6月は小麦の収穫と小麦ほうとう作りです。



環境水族館 アクアマリンふくしま

湯ノ岳山荘の南東12kmの小名浜港に、ふくしま海洋科学館（アクアマリンふくしま）があります。この水族館の特徴は、太陽光をふんだんに取り入れたガラス屋根の下で動植物を展示し、四季の変化を楽しめることです。屋外には「蛇の目ビーチ」が広がり、4月中旬～10月中旬には水の中に入って生き物を観察できます。

整備された湯ノ岳に 植物の種類も増加!



オカトラノオ
花が虎の尾っぽのように見えることから
この名がついた。
モデル林ゾーン



オオバギボウシ

湯ノ岳フィールドの整備を行った結果、森が明るくなり、これに伴いスマレ、チゴユリ、オオバギボウシ、ジャノヒゲ、ホトトギス等が増えてきています。



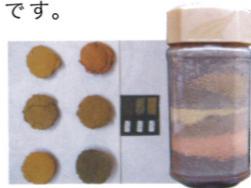
森の手入れ作業 〜いわきの森に親しむ会〜



過密になった森の間伐作業を冬の間に実施。

ろうきん森の学校の活動の大きな柱である「森の手入れ作業」。福島地区では冬の間の約1ヶ月間、森の手入れを実施しました。湯ノ岳エリアはクヌギやヤマザクラ等の広葉樹の森です。過密になった森の間伐作業に取り掛かりました。伐採された木は適当な長さに切った後、キノコの菌打ち用のホダ木として、また木炭や暖をとるための薪として、それぞれ

活用しています。また一方藤原地区では、スギ・ヒノキの針葉樹が広がる人工林です。植樹後30数年間手入れがされていない地区。今後もこの地区的間伐作業に取り組みますが、この作業で出る間伐材の有効利用アイデアを、皆様から募集中です。



土の絵の具 づくり

「ドバス」という名前をご存知でしょうか。ドバスとは粘土を利用して作ったパステルなどの画材のこと。地すべりなどの地質調査のために採取された土で開発されたようです。福島地区では地元の粘土を絵の具として活用できなか、ド

バス開発者などの専門の講師をお招きして勉強会を実施しました。福島地区の粘土からつくった絵の具の色は茶色系統で5種類。自然のやさしい色が誕生しました。この絵の具を使った活動を今後、ろうきん森の学校を通じて普及してゆきたいと思っています。



土の絵の具は、自然のやさしい

活動 予定



「自然わくわく観察会」

日 時: 6月20日(土)
9:00～12:00
場 所: 小川地区遊学の森
対象者: 誰でも
参加費: 無料

いわき市北端、川内村に隣接した戸渡地区に標高500mの遊学の森があります。新緑のブナ、ミズナラ等の天然林の観察を行います。

広島地区

幻想的なホタルの光と 幸福のササユリが見頃！



ササユリ

6月はササユリの花が見頃です。古くから「幸福をもたらす花」とされてきたササユリ。初めて咲いたその年は1つだけ花をつけ、年数を重ねるごとに一つずつ、その花の数を増やしていきます。高貴な香りと清楚で艶やか容姿が魅力です。



ホタル

周辺では、6月頃からホタルを見ることができます。近くの川原では100匹以上のホタルが光る、幻想的な光景を見ることができます。過ごしやすくなった気候のもと、夕涼みがてら夜道を散歩してみませんか？

麦秋

また、6月は待ちに待った小麦の収穫。みんなで種を蒔いて、麦踏みをした小麦、おいしいパンを焼く前に収穫をお祝できるといいな。

「中国労働金庫 新入職員研修」

2009年4月17日(金)



パワフルに作業する男達。階段作りました。

初夏のような陽射しの中、フレッシュな新入職員26名が森の学校にやってきました。2つのグループに分かれて、午前と午後の入れ替わりで、階段作りと枝打ち体験を行いました。今年は体育会系が多かったためか、パワフルに作業を進め、手際もよかったですと講師からお墨付きをもらいました。

いました。休憩時間には薪割りも体験し、初めての体験を楽しめたことや、自然の中で心身共にリフレッシュしたと感想を聞くことができました。配属先は「ろうきん森の学校」かなという笑い話もありましたが、ぜひまた「ろうきん森の学校」に遊びに来てほしいものです。

わくわく探検隊 ～一年間のまとめ～

2009年3月22日(日)

1年間を通じた全8回シリーズのわくわく探検隊は今回が最終回。前回の続きから秘密基地ツアをして遊ぶ予定でしたが、あいにくの雨天。子どもたちは何をしたいかを話し合い、思い出作りのクラフトや即席のお笑いライブ、「けいどろ」をして遊びました。最後にみんなで考え、みんなで遊び、みんなで楽しむことができました。

ました。1年間のふりかえりでは、「グループをまとめることうがんばった」「もう少し人の話を聞ければよかった」「いっぱい笑顔にさせてくれた仲間に感謝したい」と、たくさんの想いをわかつあいました。もちろん、スタッフも子ども達といっしょに楽しい時を過ごせて思い出深い1年間となりました。わくわく探検隊のみんな、ありがとう！



わくわく探検隊のみんな、ありがとう



思い出に残るキーホルダーを作ったよ

海の日は森の学校へ行こう！（笑）

静かに水面を走るカヌーは、自然との一体感を感じることができます。緑豊かな森に囲まれた万代池に浮かびながら、森の学校に棲む元気な生き物達の声を聞いたり、のんびりカヌー水面を漂ってみませんか？初心者や子どもでも気軽に乗れるダイブのカヤックなので、初めての人や家族の方にオススメです。

活動予定



「森のカフェ～万代池で カヌー体験～」

日 時：2009年7月20日(月・祝)

場 所：ろうきん森の学校
(広島県山県郡北広島町今吉田)

対象者：森の中で遊びたい、ゆっくり過ごしたいファミリーや大人

参加費：一般：2,000円
中学生以下：1,500円
サポーター：1,700円

ろうきん森の学校 活動予定



富士山地区

■柚野エリア
■田貫湖エリア
■御殿場エリア

福島地区

■湯ノ岳エリア
■岩出・好間・藤原エリア

広島地区

※ 上記以外にも、毎週月曜日
は平日作業隊による里山整
備等の活動を行っています。
平日作業隊の参加は自由で参
加費もいりませんが、初めての方
はお問い合わせ下さい。

6月

日程 6月6日(土)～7日(日)	日程 6月20日(土)～21日(日)
内容 里山つなぎ隊～お茶とブルーベリーリース～	内容 田舎日和～かあちゃんの台所編～
対象 小学校中学年以上	対象 18歳以上
費用 無料	費用 22,000円
日程 6月13日(土)～14日(日)	日程 6月28日(日)
内容 親子キャンプ	内容 おいしい里山物語～小麦の収穫とほうとう作り～
対象 親子(定員20名)	対象 3歳から大人
費用 一組20,000円 (1名追加ごとに8,000円)	費用 3,500円(大人) 2,500円(子ども)

日程 6月13日(土)
内容 自然わくわく観察会～花炭づくり～
対象 どなたでも参加できます
費用 500円
定例作業 (誰でも参加できます。当日9時、現地集合)
■第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備
■第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業
■第1、第3日曜日…調査
■第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会

日程 6月14日(日)・20日(土)
内容 こむぎプロジェクト ～小麦の脱穀＆パンづくり～
対象 高校生以上／ファミリー(定員20名)
費用 一般2,000円 サポーター／学生1,700円 中学生以下1,500円

7月

日程 7月18日(土)～20日(祝月)
内容 田舎日和～水の旅～
対象 18歳以上
費用 32,000円

日程 7月18日(土)
内容 おいしい里山物語～鯉のつかみ取りとアマゴ釣り～
対象 3歳から大人
費用 3,500円(大人) 2,500円(子ども)

日程 7月11日(土)
内容 自然わくわく観察会～木工クラフト～
対象 どなたでも参加できます
費用 500円

日程 7月4日(土)
内容 週末森づくり隊 ～下草刈り～
対象 高校生以上／ ファミリー(定員20名)
費用 500円

日程 7月5日(日)
内容 こむぎプロジェクト ～小麦の白挽き＆パンづくり～
対象 高校生以上／ファミリー(定員20名)
費用 一般2,000円 サポーター／学生1,700円 中学生以下1,500円

8月

8月は未定

日程 8月8日(土)
内容 自然わくわく観察会～炭焼体験～
対象 どなたでも参加できます
費用 500円

日程 8月8日(土)
内容 自然わくわく観察会～炭焼体験～
対象 どなたでも参加できます
費用 500円

8月は未定

Information
NPO法人ホールアース研究所
〒419-0305 静岡県富士市芝川町下柚野165
TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567
E-mail:forest@wens.gr.jp
HP:<http://wens.gr.jp>

Access
電車:JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
車:東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



Information
NPO法人いわきの森に親しむ会
〒970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山莊内
TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273
E-mail:yunodake@gray.plala.or.jp
HP:<http://www16.plala.or.jp/goan/>

Access
電車:JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
車:常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



Information
NPO法人ひろしま自然学校
〒733-0004 広島市西区打越町11-8-207
TEL:082-237-1163 FAX:082-237-8863
E-mail:nkk2002@mail.com
HP:<http://www.hs-gakkou.jp/Access>

Access
電車:JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
車:広島自動車道広島北I.C.より20分



樹
なる話



森のおやつ

梅雨入り前の森で見つけた赤や紫の果実。食べると甘いこの実は、ヤマグワの果実。昔は野山で遊ぶ子どもの恰好のおやつで、食べると口の周りが真っ赤になったとか。果実酒やジャムでも美味しい食べられますが、何といっても森で摘みたてをほおばるのが一番。

ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。